竹松小だより

令和４年６月３日　　NO.７
大村市立竹松小学校　校長　角野良介

学校教育目標　*夢を持ち　創造性に富んだ　心豊かで　明るく元気な　竹松っ子の育成*

コロナウイルス

今週に入り、コロナウイルスが猛威を振るっています。大村市全体もすごく多いのですが、竹松小も同様です。学級閉鎖も出てきて、明らかに１月の頃とは動きが違います。一気に増えるイメージです。前回の学校便りで、現在のところ、危機的状況ではありませんと書いていたのですが、一気に急展開となりました。

学校の様子ですが、登校している子どもたちは給食もしっかりと食べ、昼休みなども元気に過ごしています。保健室に熱発などでつめかけることもそれほどありません。それでも、その後に発熱等あるのか、放課後や朝の電話の連絡で着実に増えているのも事実です。

学校ではこれまで通り、感染対策を行います。ご家庭では朝の健康チェックを丁寧に行い、少しでも気になるときはお休みをさせてください。また、メール配信も増え、「またか」と思われる方もいらっしゃるかと思いますが、学級閉鎖などの連絡はメールで行っています。当分の間、こまめにチェックしていただけたら助かります。

１日も早く日常が取り戻せたらと願っています。

集団下校に関するお礼

今週は「誘拐メールへの対応」もありました。

登下校に関して、保護者の方には心配をおかけしました。全国で十数件も同様の事案が発生しており、対応に追われる学校は本当に迷惑な話です。怒りを覚えます。まずは、何事もなくホッとしているところです。

竹松小では、人員の確認に時間がかかる集団下校ではなく、同じ時間帯に、混雑しないように放送で調整しながら帰す方式を取りました。職員は引率や要所への配置などで対応しました。特に混乱はなく、今後も緊急時はこのように対応することにしています

嬉しかったのは、見守りをしてくださった保護者の方や「スクールガード」や「わんわんパトロール」の方が予想以上に多かったことです。学校の近くまで、連れに来ていただき、大人が帰る姿をアピールできました。パトカーや白バイ等の巡回も心強かったです。子どもたちの緊急時に動いてくださる方がたくさんいることを改めて気づきました。皆さんありがとうございました。ただ、こんなことは２度とあってほしくないです。

コロナ感染による制限

コロナウイルスの広がりを考慮して以下の取組は当分の間制限します。

①調理実習等の禁止
②リコーダーなどの器楽の禁止
③ぷくぷくタイムの延期
④放課後こども教室の延期
⑤クラブ活動の延期
⑥水泳指導の延期（６月１４日からスタート）
⑦ＰＴＡ３役会の延期
⑧バンブーのよみ語りの延期

＊５年生の宿泊学習の実施については給食停止の期限である６月７日に判断します。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。

今年も大根と人参を作ります

学校の新校舎の裏に畑があります。長年、子どもたちのために前川さんからお借りしている土地です。その畑を近くに住んでおられる山本さんに耕していただきました。これから肥料の代わりに、ひまわりを植えます。ひまわりが咲く頃は夏本番です。